

都議選
勝利

核兵器
禁止

二つの成果に大きな確信

京都3区 山下副委員長迎え党創立記念集会

山下芳生党副委員長・参院議員は16日、京都・長岡京市で開かれた党京都3区本部の党創立記念講演会で講演。「今年の党創立記念日を世界と日本で、二つの大きな成果・前進を手にして迎えることができた」として、国連での核兵器禁止条約の採択、東京都議選での自民党の大敗と共産党の躍進について、その確信を語りました。900人が参加。金森とおる3区候補が決意表明、10月1日投票の長岡京市議選候補6人があいさつしました(写真)。



宮本さん 神戸・東灘区後援会総会で記念講演

宮本岳志衆院議員は16日、神戸市東灘区民センターで開かれた東灘区後援会総会で講演。森友・加計問題での国会論戦、都議選結果を報告。

「党の議席の値打ちがよく分かった」「都議選で最後まで支持を広げきったことが、躍進につながった」などの感想が寄せられました。

奮闘
要求
実現へ

清水・堀内議員 大阪・あいりん地区労働者の権利で厚労省交渉

大阪市西成区のあいりん地区で働く日雇い労働者の「あぶれて当て」(日雇い給付金)を現金支給から、手元に届くまで数日を要する銀行振り込みにするのを厚労省が通達。清水ただし衆院議員(近畿比例・大阪4区)と堀内照文衆院議員(近畿比例・兵庫8区、厚労委員)は11日、西成労働福祉センター労組とともに厚労省と交渉。「法律をゆがめ、日銭で生計を立てている日雇い労働者には命にかかわる大問題だ」と厚労省に見解をたしました。

堀内・倉林議員 社会保障問題で国会報告会【京都】

「働き方、介護、年金、医療、国保はどうなる!?」。衆・参院で厚生労働委員を務める堀内照文衆院議員、倉林明子参院議員による国会報告会が15日、京都市右京区で行われ150人が参加。

堀内氏は冒頭、「政治の私物化の一方で福祉の大改悪。政治は誰のためにあるのか」と問いかけ。一方で運動と論戦で政治を動かしていること、消費税頼みの社会保障財源論では立ちゆかなくなっていることを明らかにしました。倉林参院議員は、高すぎる国保料の下で滞納者に差し押さえが行われているが、生活困窮者になる恐れがある場合は、「国税徴収法」により差し押さえができないことを、参院予算委の論戦で明らかにしたことを報告しました。



「地域経済活性化、みんなで考えよう」 舞鶴経済シンポで大門さんが報告

大門実紀史参院議員は16日、京都・舞鶴市で開かれた「舞鶴地域経済の再生を語り合うつどい」で報告。事前に行った金融機関や観光関係者、農業青年らとの懇談を下に①地域経済をとりまく状況②地域経済再生のために(問題提起)の柱で詳しく語り、「反対・批判だけでなく市民に共感を得る提案が必要」「北部経済ひとくくりでなく、再生策を経済圏ごとに自分の頭で考える」ことを強調しました。

つどいでは元京都府参与、青年農業士、府市議らが多彩な報告を行いました。

●近畿ブロック定数28に削減 5議席以上へ過去最高票を

衆院定数の削減(比例10,選挙区6)が16日に施行され近畿ブロックの定数は29から28になりました。これにより1議席に必要な得票率は3.33%から3.45%になり、5議席には17.24%が必要です。

比例近畿で6議席を獲得した1996年総選挙(定数33)の得票率は17.4%。定数削減を打ち破り過去最高票=180万票、得票率17%以上で5議席以上を。

総選挙勝利近畿ブロックニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

No. 21(2017.7.19)